

省エネ行動の阻害要因を 取り除くための試みー エネルギー診断「チェック&アドバイス」

鳥取県米子市
E-mail: mirai@ecola-tottori.org

つづける助成

1年目

知識の提供・普及啓発



太陽光発電安全啓発セミナーを開催

家庭の省エネ診断	13件
太陽光発電簡易診断	20件
今年度計画の達成度	65%
活動の全体目標に対する達成度	50%

課題

住宅の断熱化や自然エネルギーの利用促進が必要であるが、山陰ではあまり普及が進んでいない。何らかの「バリア」があると考えられ、それを取り除くことが必要。

目標

どのようなバリアか、課題は何かを明らかにし、それを取り除くための支援策を整えること、それにより省エネや自然エネルギー利用に取り組む人が増えることを目標に活動。

活動内容と成果

今年度は、太陽光発電簡易診断とサポート体制構築に重点的に取り組んだ。太陽光発電の事故事例が増え、課題が顕在化してきたことから、発電状態を把握し、故障や不具合を早期に発見して改善につなげるための簡易診断の

苦労した点と工夫した点

■ 苦労した点

所有者がモニターの見方などがわからず、簡易診断時に必要な発電量や設備概要のデータを収集しにくかった。

■ 工夫した点

診断フォームに記入する際の手間の軽減を図るため、モニターの数値を画像で送ってもらったケースもあった。



しくみを構築、診断を実施した。また、安全啓発セミナーと相談会を実施したところ、不具合の相談があり、設備を調査して改善につなげた。個人の住宅の屋根の設備の点検は、認知度の低さからほとんど実施されていない。こうした個人をサポートするために、行政や事業者と連携してサポート体制を構築した。



相談を受け、太陽光発電の不具合を調査した

今後の展望

行政や事業者と連携し、個人所有の設備について相談を受けたりサポートしたりする事業が予定されている。連携を強化しながら、さらに課題の抽出やデータ整備をし、安心して太陽光発電に取り組めるしくみを構築する。